

1 交通事故発生状況

1-1 加古川警察署管内 12月末

	人身事故	死者数	傷者数	重傷	物損事故
30年	1,903	9	2,276	53	9,369
29年	2,015	12	2,410	85	9,362
前年対比	-112	-3	-134	-32	+7

1-2 市町別 12月末

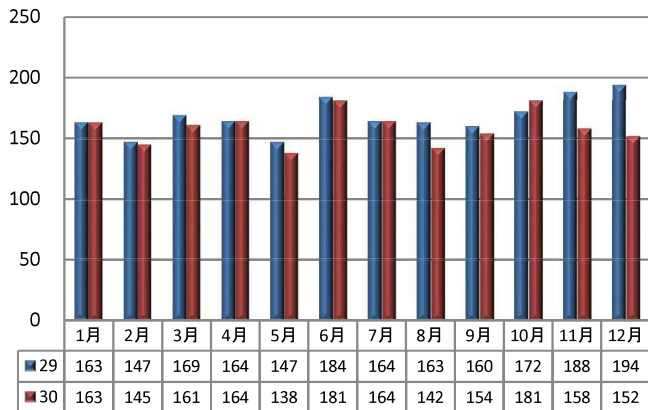
	人身事故	死者数	傷者数
加古川市	1,560	8	1,863
稲美町	190	1	231
播磨町	153	0	182

1-3 兵庫県下 12月末

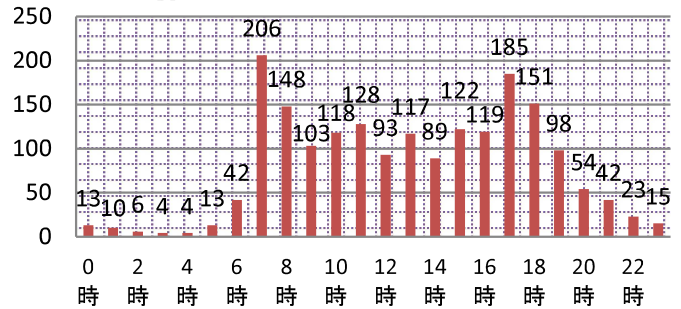
	人身事故	死者数	傷者数	重傷
30年	24,667	152	29,945	1,619
29年	26,791	161	32,878	1,931
前年対比	-2,124	-9	-2,933	-312

2 人身事故の特徴

2-1 月別人身事故件数



2-2 時間別



2-3 曜日別

日	月	火	水	木	金	土
190	288	277	338	260	310	240

2-4 高齢者関係事故

		関係事故			高齢者の死傷者	
		件数	死者	傷者	死者	傷者
加古川	30年	667	6	787	6	423
	構成率	35.0%	66.7%	34.6%	66.7%	18.6%
	29年	680	9	766	8	396
	構成率	33.7%	75.0%	31.8%	66.7%	16.4%
前年対比		-13	-3	21	-2	27
県下	30年	8,386	96	9,758	90	5,336
	構成率	34.0%	63.2%	32.6%	59.2%	17.8%

2-5 自転車関係事故

		関係事故			自転車の死傷者	
		件数	死者	傷者	死者	傷者
加古川	30年	552	1	562	1	546
	構成率	29.0%	11.1%	24.7%	11.1%	24.0%
	29年	591	2	609	3	593
	構成率	29.3%	16.7%	25.3%	25.0%	24.6%
前年対比		-39	-1	-47	-2	-47
県下	30年	5,881	13	6,083	13	5,799
	構成率	23.8%	8.6%	20.3%	8.6%	19.4%

交通死亡事故数減少!!

平成30年中は、県下及び加古川署管内(加古川市、稲美町、播磨町)ともに死亡事故発生件数が平成29年から減少しました。これは、ドライバーや歩行者一人一人の交通安全意識の高まりによるものですが、本県における交通死者152人は他県と比較すれば、その数は依然として多発傾向にあると言えます。今年もドライバーの方は

◎横断歩道上での歩行者優先 ◎早めのライト点灯 ◎シートベルトの装着

歩行者の方は

◎乱横断の禁止 ◎反射材の利用 ◎ながら歩き(スマホ等)の禁止

に注意してさらなる交通事故、死亡事故の減少を目指しましょう!!



飲酒運転の絶無!

加古川警察署における平成30年の飲酒取り締まり件数が『県下警察署中最多』でした。これは、未だ飲酒運転ドライバーが多数いることを意味します。飲酒運転の代償は大きく、自身のみならず、車両提供者等の『周辺の関係者にも多大な影響』を与えます。互いに注意し合い、飲酒運転をなくしましょう!



2-6 交番別

	中央ブロック			東ブロック				西ブロック					南ブロック				北ブロック				
	加古川駅前	日岡	鳩里	東加古川	県農前	野口	土山	両荘	平津	神吉	志方	志方東	尾上	別府	野添	本荘	新神野	神野	八幡	稲美	稲美東
30年	225	15	103	199	61	191	104	39	50	107	37	16	183	136	87	51	15	52	43	164	25
29年	207	29	135	219	47	223	73	28	68	103	30	9	194	133	119	52	18	55	49	185	39
前年対比	18	-14	-32	-20	14	-32	31	11	-18	4	7	7	-11	3	-32	-1	-3	-3	-6	-21	-14